



受験生への アドバイス

オープンキャンパス特別号

新聞会1年生から受験生の皆さんへ、受験期を過ごす上でのアドバイス、大学に入学するまでにやっておいた方が良いことをご紹介します。

何か有力な情報があるかもしれません…！



面接の攻略法として挙げられる主な方法は、「いかにいつも通りの自分で勝負できるか」だと自分は考えています。緊張しなさ過ぎてもだめですし、逆に緊張しすぎても当然よくありません。

1、「とにかく練習する」

これが一番だと思います。学校の先生はもちろん、親や兄弟、飼っているペット相手でもいいです。とにかく練習に練習を重ねましょう。また、本番により近くなるように練習相手はなるべく知らない先生や少し怖い先生に頼んでみるのもいいですね。当日の緊張を見越してなるべく早いうちから対策していきましょう。

2、「質問の予想」

質問されるであろう内容を、予想して、自分の中で答えを決めておくことは焦らないことに繋がります。事前に考えれば、よりよい回答をすることができます。

3、「緊張はしてしまうもの」

いくら練習を積んだとしても本番は絶対に緊張してしまうものです。当日、あなたの隣にいる受験生はあなたより緊張しています。先輩たちも同じでした。悔いの残らないよう、頑張ってください。文：S.A

・文章力をつけておこう

高校と違って大学はすべて自己責任です。少しでも油断すると、気づいたときには単位を落としています。私の印象では課題のほとんどがレポート課題です。レポート課題であると先生方の主觀が入ってしまうので高得点を取るのが少し難しく感じます。そこで私は高校生のうちに文章力を上げることを強く推奨します。小論文でも作文でもいいので少しでも日頃から文を書くことを意識してみてください。文章を書く能力は練習すれば練習した分だけ身につきます。文章力があれば大学の課題をこなすのは極めて楽になります。また、社会に出た時にも文章を書く能力というのは大いに試されます。就職活動であったり、会社での報告書を作成する時であったり。以上の理由から私は高校生である今、文章を書くことをおすすめします。

文：M.T

大学生の1日紹介



部活動やサークル、アルバイトなど大学生になると自分で時間割を組み、授業以外にも楽しいことがたくさんあります。

大学生がどのような生活を送っているのか、少しだけご紹介します。

編集後記

TGU新聞第2号をお読みいただきありがとうございました。今回は新聞会新体制後、初めての発行となりました。

新聞会の1年生の受験の体験記やアドバイスなど、少しでも受験生のお力添いできるような記事を心掛けました。新聞会一同、受験生の成功をお祈り申し上げます。末尾にはなりましたが、今回ご協力いただきました皆様には心より感謝いたします。

TGU新聞会一同

東北学院大学 新聞会

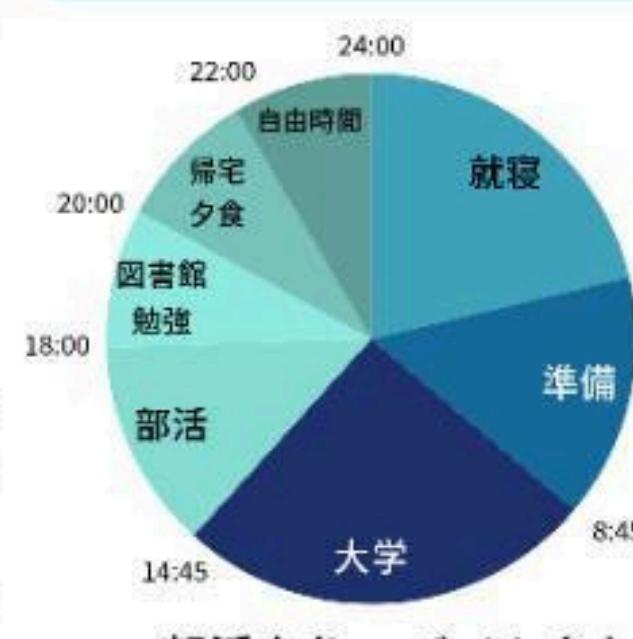
2年間の休止期間を経て、活動再開となりました。現在、1年生9名で活動しています。企画から取材・編集・校正まで自分たちで行っています。

取材依頼や呼びかけてほしいことがございましたら、ぜひご相談ください。

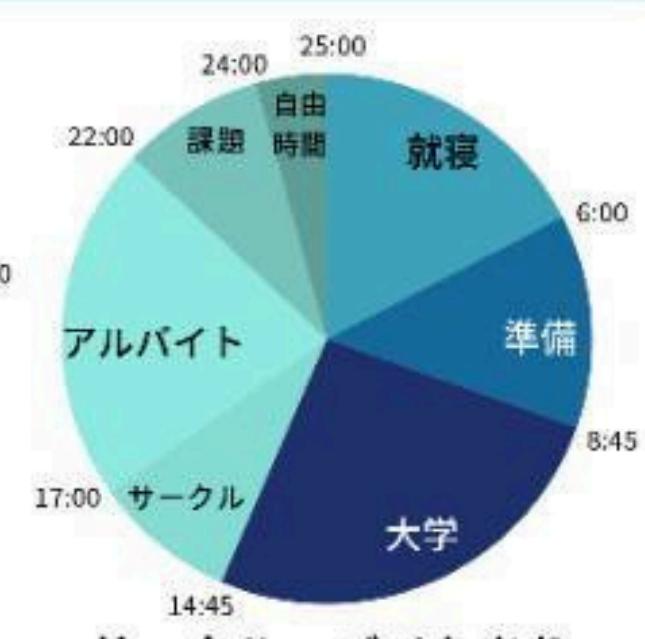
新聞会 部員募集中

Instagram : @tgu_shinbun2024

X(旧Twitter) : @tgu_shinbunkai



部活あり・バイトなし



サークル・バイトあり

